

# ブルートレインあさかぜ

## Blue Train ASAKAZE

### WEB 取扱説明書



「プラレール リアルクラス」は、「飾る楽しみ」と「走らせる楽しみ」その両方を目指したシリーズです。これまでに培った技術やノウハウを結集し、細部までこだわりきった造形・塗装、今までになかった屋根やパンタグラフ・座席表現など、より「リアル」なプラレールをお楽しみください。

#### CONTENTS



単3形乾電池1本使用(電池は別売です)  
REQUIRES 1 R6 ("AA" SIZE) BATTERY (NOT INCLUDED)

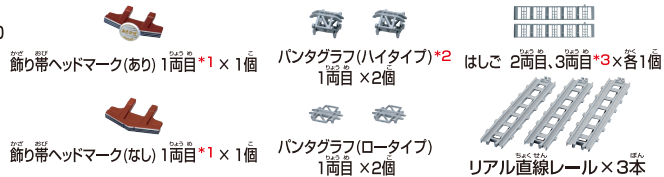
※写真はイメージです。実際の商品とは多少異なる場合がございます。

#### セット内容

EF66-50 オハネフ25-100 オハネフ25-100 カニ24-100

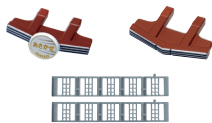


ブルートレインあさかぜ×1編成(4両)

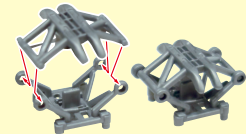


※車両本体の写真は、飾り帯ヘッドマーク(あり)・パンタグラフ(ハイトタイプ)を取り付けた状態です。

\*1 \*3 飾り帯ヘッドマーク・はしごの取り付けかたは、4~5ページ目を参考にしてください。



\*2 「パンタグラフ(ハイトタイプ)」が上下に外れた場合、写真のように戻してください。  
※破損を避けるため外れるようになっています。



「あさかぜ」は高度経済成長期の1956年(昭和31年)に東京-博多間を走る夜間特急列車として登場しました。2年後の1958年にブルーの単体の20系客車が登場し、寝台列車「ブルートレイン」の歴史が始まります。その後、1972年には14系客車、1976年には24系25形100番代客車を投入し、居住性の向上が図られました。1970年代後半から子どもたちを中心に「フルートレイン」が盛り上がり、1985年にはハイパー電気機関車EF66形が牽引機に抜擢され人気を博しました。登場から約半世紀の長きにわたり愛され走り続けてきましたが、ダイヤ改正にともない2005年3月1日をもって引退しました。2024年2月現在



© TOMY  
JR東日本商品化許諾 西日本商品化許諾

### 警告 (けいこく)

保護者の方へ、必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

### 注意 (ちゅうい)

●思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。●電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。二次電池(充電式電池)は絶対に使用しないでください。

●⊕⊖(プラス・マイナス)を正しくセットしてください。遊んだ後は必ずスイッチを切り電池をはずしてください。ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひびや服に付いたときは水で洗ってください。廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。●車輪に指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。●絶対に車両を振り回さないでください。ぶつかると思わぬケガをする恐れがあります。●可動部を無理な方向へ引っ張ったり曲げたりしないでください。破損する恐れがあります。

＜お願い＞ ○ご使用前に「WEB取扱説明書」(本誌)をよくお読みください。○包装材は開封後すぐに捨ててください。○プラレールの車両は形状を再現するために、車両全長や車両重量に違いがあります。そのため、車両の走行スピードの違いや部品の組み合わせにより、本来の遊び方が出来ない場合があります。ご了承ください。○プラレールの改造は絶対にしないでください。改造などを行いますと、走行や遊びに支障が出たり、故障の原因となる可能性があります。

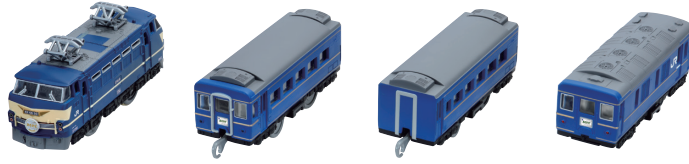
### 遊びかたの注意

- ※ハイトタイプのパンタグラフで走行させる際は、「J-04 大きな鉄橋」、「J-09 車庫」、「J-13 サウンド駅」、「J-14 ブロック橋脚」、「J-22 複線ブロック橋脚」、「J-23 くみかえよう! ビルと駅」、「J-26 ホームドアステーション」、「R-25 地下直線レール」、レール部品に付属の架線柱は使用できません。ご注意ください。
- ※電池が入っていても動かない場合は、スイッチレバーを「ON」にして動力車輪を指で回してください。そのときに動力車輪に指などをはさまないようにご注意ください。
- ※動力車のスイッチレバーが動かなくなった場合には、動力車輪を指で前後に回しながらスイッチレバーを切り換えてください。
- ※遊ぶときは髪の毛を車輪にまきこまれないように注意してください。
- ※「プラレール リアルクラス」シリーズは既存の車両商品とは一部仕様異なります。
- ※車両・レール・情景部品の組み合わせによって本来の遊びができない場合がございます。
- ※動力車を含み4両以上連結して走らせると、一部の情景やレールでは本来の遊び方が出来ないことがあります。
- ※連結させる際は連結部品が動かないように押さえて連結させてください。

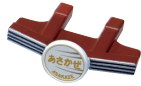
# セット内容の詳細

※車両本体の写真は、飾り帯ヘッドマーク(あり)・パンタグラフ(ハイタイプ)を取り付けた状態です。

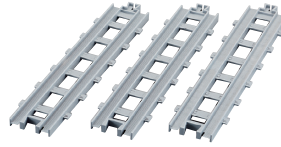
EF66-50 オハネフ25-100 オハネ25-100 カニ24-100



ブルートレインあさかぜ×1編成(4両)



飾り帯ヘッドマーク(あり) 1両目 × 1個



リアル直線レール×3本



飾り帯ヘッドマーク(なし) 1両目 × 1個



パンタグラフ(ハイタイプ)  
1両目 × 2個



はしご 2両目、3両目 × 各1個

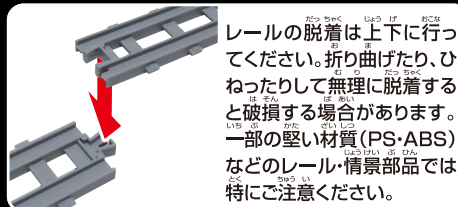
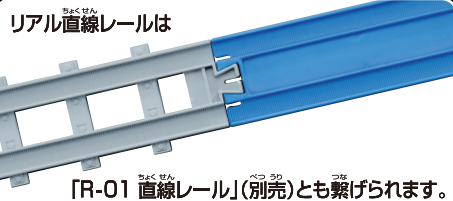


パンタグラフ(ロータイプ)  
1両目 × 2個

## レールの組みかた

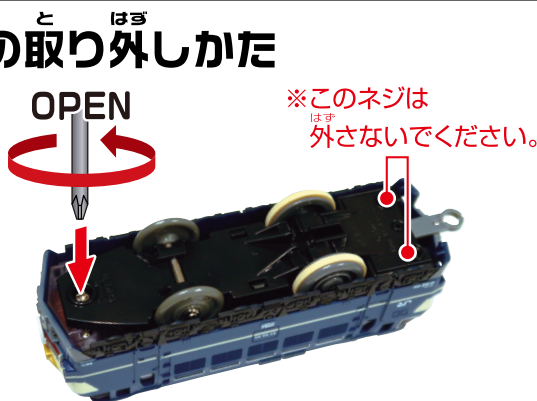


3本つないで、  
車両を飾ろう!



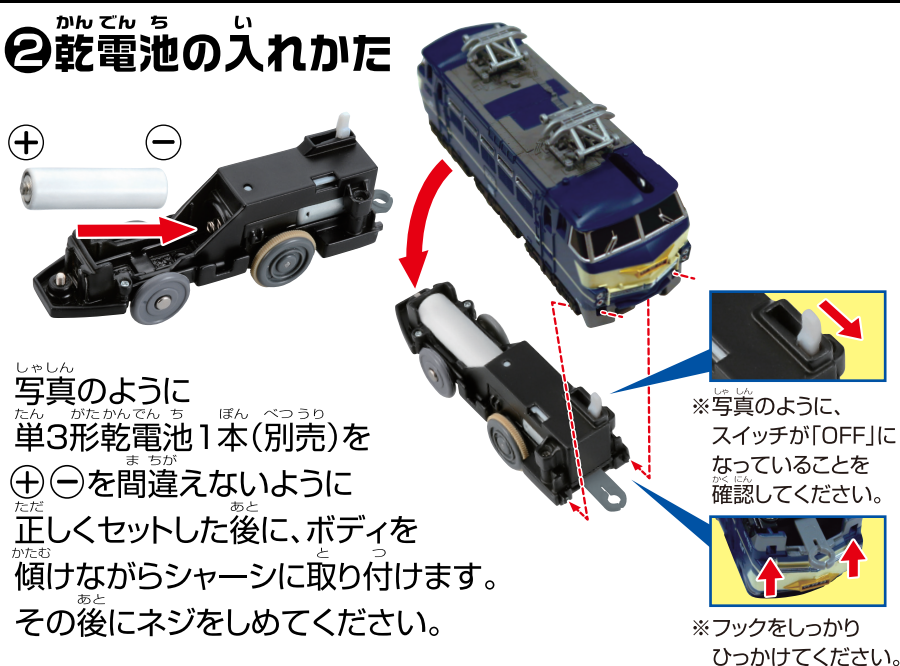
# あそびかた (動力車の動かしかた)

## ① ボディの取り外しかた



プラスドライバーでシャーシ先端のネジをゆるめ、ボディを取り外してください。

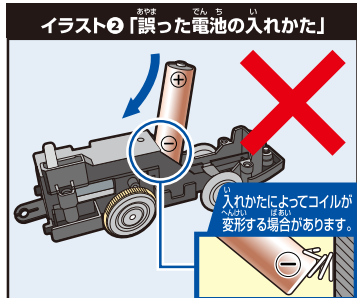
## ② 乾電池の入れかた



写真のように単3形乾電池1本(別売)を⊕ ⊖を間違えないように正しくセットした後に、ボディを傾けながらシャーシに取り付けます。その後、ネジをしめてください。

イラスト②「誤った電池の入れかた」

※イラスト「※誤った電池の入れかた」のように、電池を正しくセットしなかった場合、電池の外装ラベルが破損し電池の発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。詳細は本取扱説明書6ページ目をご確認ください。



## ③ スイッチの入れかた

●彫刻のHIの方向へ奥までスイッチを入れてください。

※手で押して走らせるときは、スイッチを「OFF」にしてください。

※ボディにある「OFF-ON-HI」の彫刻は、2スピードシャーシに載せ替えたときに使用します。付属の1スピードシャーシは1段階のみ動きます。※遊び終わった後は電池を外して保管してください。

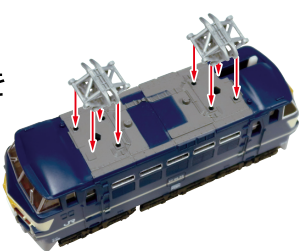




# パンタグラフの組みかた

## 1 両目

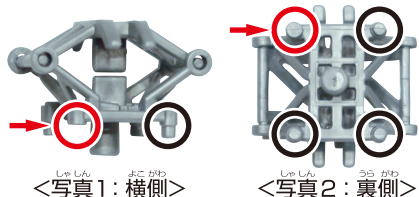
パンタグラフを写真のようにセットします。



ハイタイプ ロータイプ

### 【注意】

写真1～2のように、パンタグラフの4本の細い支柱のうち、1本のみ短い支柱があります。その支柱が、写真3の矢印の部分にくるようにパンタグラフを差し込んでください。

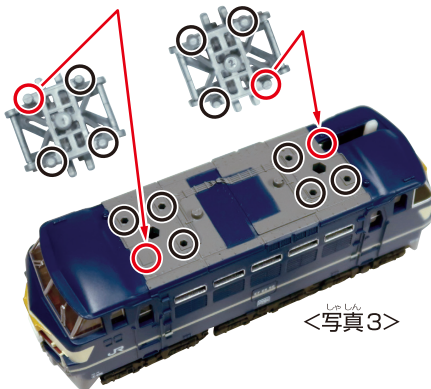
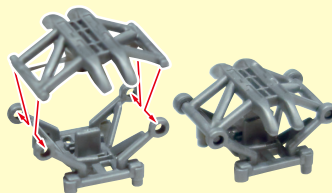


<写真1：横側>

<写真2：裏側>

※「パンタグラフ(ハイタイプ)」が上下に外れた場合、写真のように戻してください。

※破損を避けるため外れるようになってます。



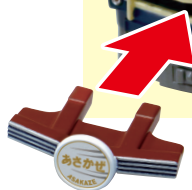
<写真3>

※パンタグラフ(ロータイプ)も同様です。

# 飾り帯ヘッドマークの組みかた

## 1 両目

写真のように、突起がある部分を上に、差し込んでください。



飾り帯ヘッドマーク(あり)



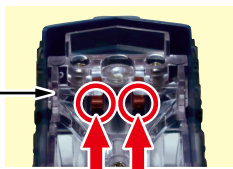
飾り帯ヘッドマーク(なし)

# パンタグラフと飾り帯ヘッドマークの外しかた

1両目のパンタグラフ、飾り帯ヘッドマークを取り外すときは、3ページ目を参考に、シャーシのネジを取り外し、ボディの裏から指などで押して外してください。

<飾り帯ヘッドマーク>

ボディの裏側

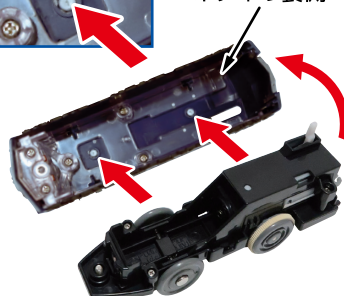


<パンタグラフ>



この部分を押す。

ボディの裏側



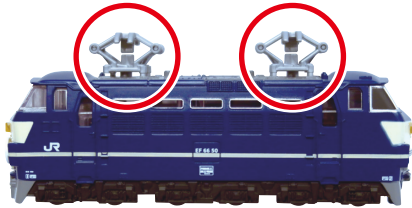
※パンタグラフ(ロータイプ)も同様です。



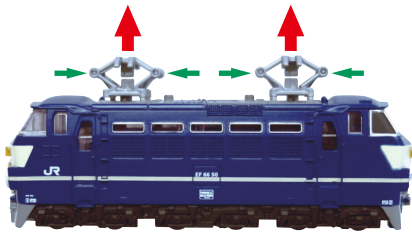
# はず パンタグラフの外しかた

4ページ目のように、ボディの裏からパンタグラフを押すと、写真1～2のように浮き上がります。

<写真1: ハイタイプ横側>

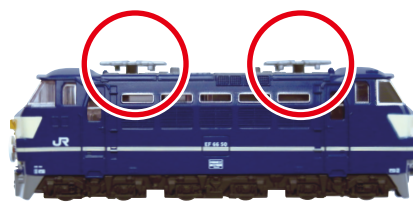


<写真3: ハイタイプ横側>

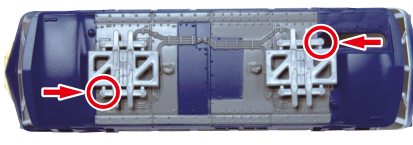


矢印(緑)の部分を押さながら、パンタグラフを引き上げてください。

<写真2: ロータイプ横側>



<写真4: ロータイプ上側>

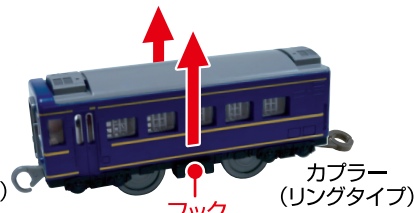


矢印の部分を引き上げて、取り外してください。

# はしごの組みかた

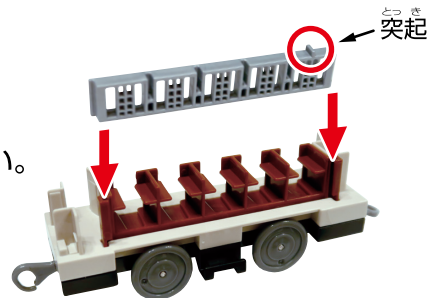
2～4両目のボディを取り外すときは、必ず指でフックをお押し外してください。

カブラー  
(フックタイプ)



※窓は押さないでください。

2～3両目のはしごを取り付けるときは、写真のように、突起を上にして差し込んでください。(突起を下にして差し込むと、ボディを取り付けることができません。)



※各シャーシの判別は、写真を参考にしてください。



2両目



3両目



4両目

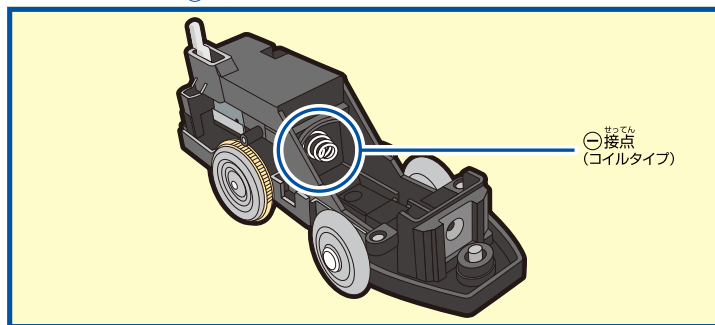
# れんけつほうほう 連結方法

連結させる際はフックタイプの連結部品が動かないように上から押さえて連結させてください。

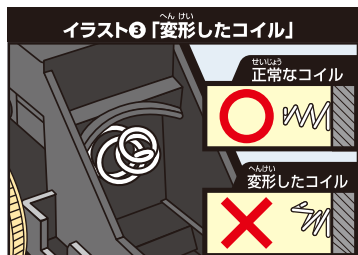
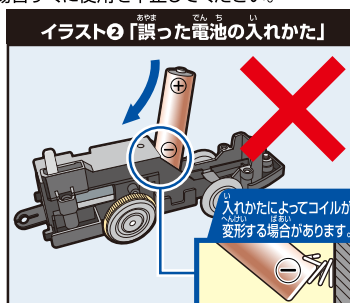
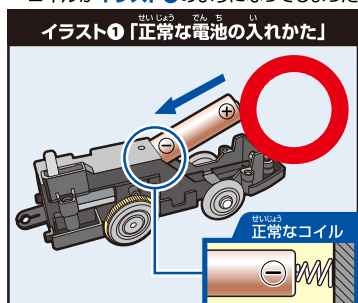


# でんち い ちゅう い 電池の入れかたの注意

下記イラストのように、⊖接点がコイルタイプの場合は、電池の入れかたに注意してください。



- 電池をセットする際は、イラスト①のように、電池をなるべく本体(シャーシ)と平行になるような位置からセットしてください。イラスト②のように、電池を立てた状態からコイルをあおるようにするなど正しくセットしなかった場合、コイルが曲がり電池の外装ラベルが破損し、電池の発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。
- コイルがイラスト③のようになってしまった場合すぐに使用を中止してください。



## 連結部品・ゴムタイヤの交換用部品販売のご案内

※交換は保護者の方が行ってください。※交換の際に部品の紛失にご注意ください。

タカラトミーでは、プラレールでいつまでも楽しく遊んでいただくために、アフターサービスを行っております。

万一遊んでいるうちに、動力輪のゴムタイヤがすりへったり、連結部品が破損してしまったときは、プラレール商品取扱店舗、または下記通販サイトにてお買い求めください。

※必ずお客様のプラレールが部品交換出来るかご確認の上、ご購入ください。

### 【インターネット通販】

公式通販サイト  
タカラトミーモール  
takaratomymall.jp/

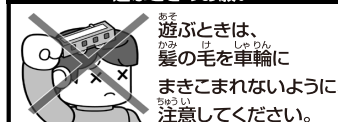
### 【お電話でのご注文】

タカラトミーモール  
カスタマーセンター  
TEL 0120-950-108

\*受付時間：月～金曜日(祝日を除く)  
10:00～17:00

※予告なく発売を中止することがありますので、予めご了承ください。

### 遊ぶときのお願ひ



### ■部品交換ができない商品

- ①シャーシと車体が外せない車両。
- ②連結部品を固定している部品が接着剤等で止められている商品。
- ③サウンド機能などの複雑な構造の商品。
- ④使用している連結部品が特殊な形状の商品。
- ⑤三角ネジを使用している商品。
- ⑥動力(モーターが入ったケース)が金属枠でできている動力車。

### ■販売部品例

部品名	1セット
ゴムタイヤ	大 16コ
連結部品	フックタイプ 8コ
	リングタイプ 4コ

※連結部品のフックタイプ(グレー)、リングタイプ(グレー)はリアルクラスシリーズ専用になります。詳しくは弊社お客様相談室へご相談ください。

## アンケートご回答のお願い

パッケージ開封口に記載されております、  
JANコードナンバーとお客様IDナンバーを  
入力の上ご回答ください。  
ご回答いただいた方に抽選で景品をプレゼント!

▼ 詳細はこちらから専用サイトをご覧ください。▼

[www.takaratomyfans.com/](http://www.takaratomyfans.com/)

※パッケージ開封口に記載されているQRコードからでもご応募いただけます。

発売元：株式会社 タカラトミー  
〒124-8511 東京都葛飾区立石 7-9-10

タカラトミーでは「子どもたちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げ時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

タカラトミーグループ お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください



0570-041031

タカラトミーサポート 検索

電話受付時間 10～17時 月曜日～金曜日（土日・祝日を除く）

本製品のお客様サポートは日本国内でのご購入かつ日本国内からのお問い合わせに限ります。

(Customer service is only available in case this product purchased in Japan and inquired from Japan domestic.)

● たのしいタカラトミーの情報はインターネットで [www.takaratomy.co.jp](http://www.takaratomy.co.jp)